

令和7年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
大阪支部



修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

令和7年度介護労働講習の修了、誠におめでとうございます。

6月17日開講式からの6カ月間、多様化する介護ニーズに的確に対応できる質の高い介護の担い手となるべく、介護の専門職としての基本姿勢、基本的な知識・技術、更には介護業界の現状を学び、修了の日を迎えられました。

受講者1人ひとりが、それぞれの事情や想いを背負いながらも、真摯に自らと向き合い、新しい学びと実践に繰り返し挑戦してきました。困難な状況を何度も何度もチームで支え合い乗り越えた体験は、これから現場で働く大きな力となることでしょう。

修了を迎えた皆さんの晴れやかな姿を拝見し、職員一同、大きな喜びを感じています。ここで積み重ねられた105日間の気づきと実践に、無駄なもの一つもありませんでした。105日間、本当によく頑張りました。ここからが新たなスタートです。

これからも自分らしい歩みを大切にしながら、さまざまな現場でそれぞれの形で、介護労働を支える存在となり、悩み、考え、成長し、チャレンジ続けることを、心より願っております。

介護労働安定センターは、これからも皆さんを応援し続けます。



講習風景



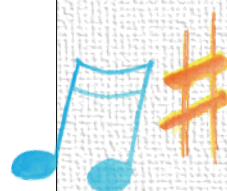
開講式



講義



医療的ケア演習



生活支援技術

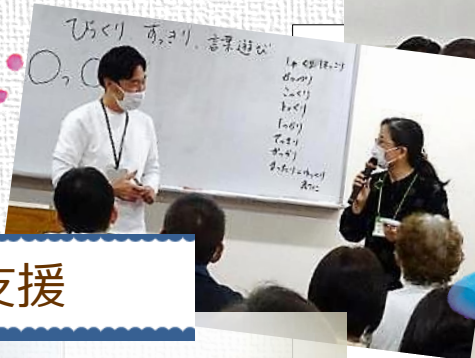




講習風景



介護過程Ⅲ 実技



就職支援



修了式



講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。修了者の感想をご紹介します。

「一生涯、介護の世界で

働いていたいと思う」 50代女性

介護は特に人材不足で、誰でもすぐに仕事ができるものだと思っていた。学ばずして介護の仕事についていたら、今のこの気持ちはなかっただろう。知らないということは恐ろしい。**介護の考え方が明らかに変わった**。今は、一生涯、介護・福祉の世界で働いていたいと思う。**そんな気持ちになれたことが、一番うれしい。**

「未経験から

予想をはるかに上回る、体験を」 60代女性

全くの未経験だったが、予想をはるかに上回るほどの基礎からの知識と、体験を得ることができました。仕事に活かすのはもちろんのこと、**自分の人生にも大きく役立つ学びばかり**で、ここで厳しく教育を受けることができたことに、とても感謝しています。

「この体験が、

これからの私の支えになると実感」 50代女性

始める前は、どこか「介護は簡単」、と思っていたところが少なからずあったと思う。自分の介護に対する考え方の甘さと、**介護の深さと奥行き**とを、同時に知ることができた。この6か月の体験が、仕事にも、人生にも、これからの私の支えになると実感している。

「苦しいときも、講師や仲間が

全力でサポートしてくれた」 50代男性

苦しいときも、講師や仲間が全力でサポートしてくれた。人とかかわり方が変わった。この年齢になって、**一生付き合い続けていこう、かけがいのない仲間が大勢**できたことに驚き・・・！

「介護の勉強をしないまま 人生を終えなくて、 ほんとうに良かった」 40代女性

介護の勉強をしないで人生を終えなくて、ほんとうに良かったと、今、つくづく思う。面白くてものすごく深い。講習は大変だったが、ここで学び修了出来たこと、そして、自分が**介護の仕事を選ぶことを、誇りに思う。**

「仕事と介護、どう両立していくか、

将来が見えるようになった」 60代男性

家族を介護するときのかかわり方が変わった、**気持ちが楽になった**。これから仕事とどう両立していくか、自分の将来が見えるようになった。

「経験を積んで、今度は自分が

『介護を教える立場』になる」 50代男性

想像以上に内容が濃く、**現場につながる実践的な学びや情報が、たくさん盛り込まれている**ことに驚いた。無駄な時間は何一つなく、とても充実した時間を過ごすことが出来た。これから経験を積んで、5年後には、自分が「介護を教える立場」になりたいと思う。

「まずは3年後、

もちろん介護福祉士を取る」 40代男性

めっちゃめっちゃ大変だったが、夢中になった、楽しかった。修了出来てとても嬉しい。**介護に対するイメージが180度変わった**。受けたらわかるけど、ここで学んで良かったと心から思う。まずは3年後、もちろん介護福祉士を取る。

「大変だからこそ、やりがいがあった。

真剣だからこそ、楽しかった!!」 40代女性

「自分らしく、介護の世界で、

75歳まで働きたい」 60代男性

「あとはやるだけ。覚悟が決まった」 40代男性

就職先を訪ねて



カワイさん

令和6年度修了者

実際に介護の仕事に就いてみて、思う事は？

60歳で介護の世界に飛び込み、介護老人保健施設やまき苑で、科長、副科長、ベテランの職員の方々に手厚く指導していただいています。利用者の方の生活全般の介護をしていますが、お一人おひとりの想いと病状等は違うので、その方に応じた関わりができるよう、業務に追われながらも原点を忘れず、笑顔を忘れず、利用者の方の代弁者となる介護職を志しています。介護を受けることは他人事ではなく、どんな立場の人でも幸福感を持てるよう、取組んでいけたらなあと思っています。

講習を受講してみたのご感想は？

若いときに福祉の道に進もうとしたことがあり、もう一度一から理論や技術を学びたいと、講習受講に応募しました。105日間 講師陣の熱い指導を受け、頭を使い試験を受け、自分自身のことをいろいろ考えさせられました。

介護労働講習で学んだことは？

尊厳とは何かから始まり、介護全般に渡り学びました。医療的ケアの演習試験では、集中力のなさ等自分の内面の弱点がよくわかり、久しぶりに自身を見つめることが出来ました。それが今の現場での仕事に役に立っていると実感しています。残り時間が限られた介護職人生であります。これからも様々な勉強ができるようにふんばってまいります。

これから受講される方へメッセージをお願いします

福祉で働いた経験のある方も、まったく初めての方も、始めるきっかけはちょっとしたものでよし。受講の105日間で、貴重な仲間との出会い、根拠を持った熱い想いの講師陣からの指導、すべてが今しか経験出来ない貴重な体験になると思います。同期の仲間は「しんどかったけど受講して良かった、もう一回受けてたい！」と言っています。僕も修了者枠があれば受けてたいと思っています。この講習受講で得たものは、友人であり、考える時間と、今一度学ぶことでした。

介護の仕事をしてみたい、実務者研修をどこかで受けてたい、と思っておられる方はこの講習に飛び込んでみたらどうですか。「ええとこだっせ」と伝えたいです(´艸`)

事業主さまから一言

社会医療法人山紀会

施設長 宮崎 博久氏

介護老人保健施設やまき苑

介護科長 是澤 直子氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

礼儀正しく何事にも真摯に向き合い、利用者様を第一に考え日々のケアにあたられています。また、働き始めの頃は変則勤務の中、初めてのことばかりで体力的にもつらい事があったかと思いますが、いつも笑顔で働くカワイさんの存在は、周囲を明るくしてくれ、利用者様個々に向き合う姿勢は私を含みともに働く職員に大きな影響を与えてくれています。これからも、一つひとつ技術が向上するように、周りがサポートしていきます。

これから受講される方へメッセージをお願いします

現在やまき苑では、年齢や国籍も様々な職員が介護に従事しており、年齢・国籍・経験に関係なくチャレンジできます。

人の生活に寄り添いサポートし、笑顔を共有できることが介護の仕事の魅力の一つです。私自身の介護職となるきっかけも、実習中に利用者様からいただいた笑顔とありがとうの言葉でした。また、チームで働く楽しさ・やりがいを感じ、自分自身も人として成長できます。働く場所は様々ありますが、介護を行う仲間が一人でも増えることを、嬉しく思っています。